

令和4年12月9日

報道関係者 各位

クレイアート柏野中川教室様による火山灰粘土作品の寄贈について

標記の件につきまして、島原市役所本庁舎にて贈呈式を行いましたので、お知らせします。

記

○寄 贈 者 クレイアート柏野中川教室 様
黒田幸子（主宰）、草野博美、光永慶子、樫本節子、上田美江子、
中村澄子、内野宜子 ※敬称略 7名様

○寄贈作品 火山灰粘土作品一式（粘土の華）

代表の黒田幸子様（大分県在住）は、クレイアートジャパンの主宰であり、島原市教育委員会が毎年夏休みに実施している「親子粘土教室」で講師を務めておられます。

このたび、クレイアート柏野中川教室の皆様から、島原市役所本庁舎の落成を記念し、クレイアート作品一式をご寄贈いただきました。制作に約3カ月を要し、雲仙・普賢岳噴火災害から蘇った緑や草花を繊細かつ華やかに粘土で表現。噴火災害を風化させないようにとの思いを込めて制作されています。

本日、12月9日（金）に市役所本庁舎にて市長に目録贈呈を行い、作品は有明総合文化会館1階に展示しています。

【親子粘土教室】について（参考）

雲仙・普賢岳噴火災害から10年が経過し、災害を忘れないため平成14年度から黒田幸子先生を講師に迎え始まる。（主催：島原市教育委員会）

火山灰を主な材料とした粘土を使用することで、噴火災害を伝承し、親子での制作活動を通じて親子の絆を深めるとともに、噴火災害における全国からの支援に対する感謝の心を育むことを目的に、毎年8月（夏休み期間中）に開催している。※R2～4はコロナ禍により中止

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



担当：島原市 市長公室シティプロモーション課
広報戦略班 担当：大川
電話：0957-61-1652
E-mail：koho@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん